

メキシコ進出・現地法人管理における法務・リスクマネジメント

～「2018年世界10大リスク第4位」のリスクにどう対応するか～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2018年 4月 4日(水) 13:30～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

【ご参加頂きたい方】

法務部門、監査部門、海外事業部門、経営企画部門など、
本テーマにご関心のある方

講師 真和総合法律事務所 パートナー弁護士 高橋大祐 氏

講師紹介

弁護士(日本)／国際法学修士(米・仏・独・伊)。日本企業のメキシコ・ラテンアメリカ進出支援、日本企業のリスクマネジメント、グローバルコンプライアンスが専門。高橋ナドバスキス法律事務所(在メキシコ)アドバイザー、メキシコ進出経営サポートフォーラム(MISF)日本事務局、日弁連業革委CSRと内部統制PT副座長、国際法曹協会CSR委員会オフィサー、早稲田大学日米研究所招聘研究員、ジェトロアジア経済研究所研究会外部委員、上智大学法学部非常勤講師なども務める。関連論稿に、「メキシコ進出の法務・リスクマネジメント」(ビジネス法務2017年2月号)、「メキシコ進出における贈賄防止対策の強化-2016年腐敗防止関連法制度改革の概要と対処策を中心に」(メキシコ経営ナビ第5号)、「メキシコにおける競争法の最新動向と日本企業の対応策」(メキシコ経営ナビ第9号)などがある。

【申込方法】 当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送頂いた際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

181298-0101 (※) メキシコ進出・現地法人管理における法務・リスクマネジメント	
ふりがな 会社名	
住所	
TEL	FAX
ふりがな ご氏名	所 属 役 職
E-mail	

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

プログラム

【開催にあたって】

米国調査会社ユーラシア・グループが今年1月に発表した2018年の世界10大リスクの4位に「メキシコ」が挙げられました。昨年からの米国トランプ政権の施策や本年に控えるメキシコ国内の大統領選などを背景に、リスクに対する認識が高まったことが一因にあります。とはいえ、安価で質の高い労働力、拡大するマーケット、地理上・貿易協定上の優位性などの魅力も存在し、多くの日本企業が現在メキシコに進出しています。海外子会社管理・グループ内部統制が強く要求される現在、日本の親会社・本社においても、現地法人の法的・地政学的リスクを正確に把握し、メキシコビジネスに関与・支援することが強く求められています。

そこで、本セミナーでは、①米国との貿易関係リスク、②国内の政治的リスク、③会社ガバナンス上のリスク、④労務リスク、⑤腐敗リスク、⑥競争法リスク、⑦麻薬カルテルリスクという形に、メキシコ進出・現地法人管理における法務・地政学上のリスクを整理するとともに、その対処方法について解説を行います。

1. 米国との貿易関係リスクの分析と対策

—NAFTA 再交渉の動向と影響、米国税制改革の概要と影響—

2. メキシコ国内の政治的リスクの分析と対策

—メキシコ大統領選の動向と影響、外資法等による日系企業保護の範囲と射程—

3. メキシコ現地法人の設立・運営・再編における論点と対策

—委任状実務と公証人制度の日墨間の相違をふまえて—

4. メキシコ労務リスクの動向と対策

—現地労働規制の最新動向、労働組合の交渉実務、労使紛争の現状を中心に—

5. メキシコ腐敗リスクの動向と対策

—2016年腐敗防止関連法制度改革の概要と対処策を中心に—

6. メキシコ競争法リスクの動向と対策

—競争法の概要・執行状況と対応策を中心に—

7. メキシコ麻薬カルテル問題の動向と対策

—現地マネロン対策規制の最新動向、従業員の安全対策を中心に—

※講師とご同業の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。